大倉和親記念財団 表彰 候補者 推薦書（２０２５年度）

　　　　年　　　月　　　日

公益財団法人 大倉和親記念財団　御中

下記のように大倉和親記念財団 表彰候補者を推薦いたします。

　　　　所　在　地

推薦者　所属・職名

　　　　氏　　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　公印

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ①候補者 | 氏名 |  | | | 氏名よみ | |  |
| 生年月日(西暦) | 年　　月　　日 | | | | | |
| 所属機関名 |  | | | | | |
| 役職名 |  | | 学位 | |  | |
| 所属機関の所在地 | 〒 | | | | | |
| E-mail | @ | | | | | |
| 電話番号 | －　　　－ | | | | | |
| 略歴 |  | | | | | |
| ※グループの場合は、①欄には代表者を書き、共同で技術の開発、発展等に携わった人のリストを添えてください。  　ただし、リストに記載いただく人数は、代表者を含め４名以内とします。 | | | | | | |
| ②表彰題目 | | |  | | | | |
| ③実用化された技術の名称 | | |  | | | | |
| ④その技術が使われている製品名 | | |  | | | | |
| ⑤その製品の製造企業名 | | |  | | | | |
| ⑥その製品の年間売上額（概算で可） | | | 万円／年 | | | | |
| ⑦以下の⑧～⑩の内容について“訴求点を要約”いただき、６００字以内で記述ください。 | | | | | | | |
| ⑧実用化された技術および、社会に貢献した業績  　（業績の目的、内容を深く、また具体的に伝えるために、画像、図、表などの使用は可）  ＜実用化された技術＞  ＜社会に貢献した業績＞ | | | | | | | |
| ⑨実用化された製品の市場シェアや売上推移、今後の普及見込を、差し障りのない範囲で記述ください。  　また、別の製品・分野への展開見込があれば記述ください。 | | | | | | | |
| ⑩当該技術の実用化にあたり、申請者が主体的に活動した内容について記述ください。 | | | | | | | |
| ⑪当該業績に対する他からの表彰の有無および金額 | | | | | | | |
| ⑫補足説明資料  　　当該技術の実用化に関して、提示可能な以下の資料を記載いただき、当推薦書とともにご提示ください。  　　（記載後、この行と以下の例は削除ください）  　　例：・当該技術がどう製品に生かされているかを説明する資料や、その製品情報  　　　　・当該技術に関する特許一覧（主にFirst Authorの特許を記載ください）  　　　　・専門誌やメディアに取り上げられた記事、対外発表されたニュースリリース  　　　　・製品の市場シェアや売上推移、今後の売上予測（差し障りのない範囲で可）　　　　　など | | | | | | | |
| ＜アンケート協力依頼＞今年度の表彰は、何で知りましたか？（複数回答可、該当項目を■で記してください）  □所属研究機関への推薦依頼書　　　　　□上司や知人から聞いた　　　　　□大倉財団ＷＥＢサイトを自ら確認  □日本セラミックス協会の公募情報　　　□日本セラ協会専門誌の広告　　　□日本ファインセラミック協会専門誌の広告  □その他（具体的には：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | | | | | |